

ンをかけたおじさんたちが座っています。午前11時のオープン前から、次から次に「患者さん」がやってきました。赤ちゃんをおぶったお母さん、孫といっしょのおじいちゃん、おばあちゃん、みんな手に手におもちゃを持っています。そう、ここの「おもちゃの病院」なのですよ。

「私たちは、ただの修理工場じゃないんです。壊れたおもちゃが直って、それを受け取ったときの子どもが喜んでくれる笑顔が、ほんとうにうれしい。その笑顔に会いたくてやっているんです」と代表の近藤様です。「おもちゃの病院」な



月に一度の「おもちゃの病院」は大忙し。

色 エプロン 片隅に、緑

**ごみ減らし隊がゆく!!**

▶壊れたおもちゃは?

**直して使おう!!**

【おもちゃの病院ながの】



おもちゃが直ったときの、子どもの笑顔がやがりがいいです。

●詳しくはこちらのHPへ。メールでの診察も受け付けています。「おもちゃの病院ながの」で検索してもすぐにアクセスできます!

[http://www.geocities.jp/toy\\_hospital\\_nagano/](http://www.geocities.jp/toy_hospital_nagano/)

★毎月第2日曜日の11時~15時まで、もんぜんぶら座2階 じゃん・けん・ぼんで定期開院しています。

の」は、みんなボランティア。電気や機械のプロ、子どものころから機械が大好きな人など20人程が会員です。みんな道具も部品も自分で、「カルテ」に書き込まれた内容を見ながら楽しそうに直していきます。中には「入院」の場合もあります。大体は時間内に治療を終えて渡せるそうです。

「中には3代にわたって使っているものもあるんです。使い捨ての時代に、大事に使うことの大切さも伝えていきたいですね。」

モノと人のやさしい関係を伝えていきたい。「おもちゃの病院ながの」です。



店は南バイパスの入口にあります。

**捨てていた生ごみを肥料にして土にもどしていきます!~!**

ご近所のスーパーもがんばっています! コープながの・長野稲里店

コープながの長野稲里店は、ながのエコ・サークル認定事業所のワールドランク指定を受ける21社のひとつ。お店で出る野菜くずや魚の骨、残ってしまった食品などの生ごみを、ほぼ100%リサイクル。堆肥化して契約農家の畑で大地に還元されています。

「コープながの全体で環境問題に取り組んできましたからね」と小林店長代行。この他にもトレーを極力減



コープながの長野稲里店  
店長代行・小林雅典さん  
長野市稲里町中央 3-38-1  
tel 026-283-4455  
Fax 026-283-5755

らしてバラ売りにしたり、ノーレジ袋、卵パックやペットボトルの回収などにも取り組んでいます。「自分の出したごみが目の前からなくなればいいのでなく、捨てたその先でどうなっていくのに関心をもっとほしい。それがリサイクル意識を高めることだと思います」。環境意識をどう高めていくかがこれからのテーマです。

活躍中の生ごみ処理機『ゼロワンダー』

**ごみにゆけいしょんトーク【第1回】**  
長野市清掃センター 佐藤友一 所長

**ごみを減らして無駄な経費を削減しよう!**

家庭ごみの有料化が実施されてから、不燃ごみ、可燃ごみはかなり減ってきました。市民のみなさんの努力のおかげです。一時に比べると、ごみの量も90%ぐらいまで減ってき

ました。でも、可燃ごみを燃やしてもどうしても18は灰として残ってしまいます。その灰を処分するにも億単位のお金がかかるのです。また、ごみの量が減ることで、焼却炉の稼働に余裕ができると、焼却炉自体の傷み方が違います。そうすれば経費も少なくて済むし、メンテナンスもそんなににお金がかからなくなるのです。

ごみの減量化は、エコの第一歩です。生活の仕方によってごみの量はすいぶん変わってくると思つて、まず自分の生活を見直すことから始めてみてほしいと思います。

長野市清掃センター